

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 Deltoid Tuberosity Index と肩関節手術の治療成績に関する研究』
研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院
研究責任者 整形外 科 職位・氏名 助教 ・ 石井秀明

【試料・情報の利用目的】

2010年4月～2022年11月までに東邦大学医療センター大橋病院整形外科において、人工肩関節手術を受けたおよそ200名の方、及び上腕骨骨折と診断され治療を受けた(手術を受けた方も手術を受けずに治療された方も両方含みます) およそ300名の方を対象にした研究です。上腕骨の骨強度をレントゲン写真を用いて数値化し、大腿骨や腰椎の骨密度と比較する事で評価します。上腕骨の骨密度は直接測定できないため、大腿骨や腰椎との骨密度との関係性を調べたり、レントゲン写真から骨密度を推定したりすることができれば、手術や骨折の治療に際して有益な情報となります。上腕骨の状態を正確に把握する事で、患者さんの状態にあった治療を提供でき、上腕骨の骨折や人工肩関節手術の治療成績向上につながる可能性があります。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる試料・情報】

本研究では主に診療録(カルテ)に記載された内容、X線写真などの画像情報、骨密度検査結果、手術後1年時点での肩関節の可動域などの治療成績を使用します。研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2023年12月より利用を開始します。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

試料・情報を他施設に提供する予定はありません。

【試料・情報の取得方法】

対象者:2010年4月～2022年11月までに東邦大学医療センター大橋病院整形外科において、人工肩関節手術を受けたおよそ200名の方、及び上腕骨骨折と診断され治療を受けた(手術を受けた方も手術を受けずに治療された方も両方含みます) およそ300名の方を対象に2010年4月～2023年11月までのデータを使用します。

方法:診療録(カルテ)から抽出した診察内容や画像データを解析します。

【研究組織】

代表施設名:東邦大学医療センター大橋病院 研究代表者: 石井秀明 役職: 助教

【利用する者の範囲】

東邦大学医療センター大橋病院 研究代表者：石井秀明 役職：助教

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大橋病院 研究代表者：石井秀明 役職：助教

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2024年6月1日までに(過去に採取した既存試料を利用する場合)下記へご連絡下さい。代諾者は患者の配偶者や成人した子供、後見人、その他これらに準ずる方、生活の実質や精神的共同関係を鑑みて患者の最善の利益を図りうる方とし、申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 整形外科

職位・氏名 助教・石井秀明

電話 03-3468-1251 内線 7515